

令和8年5月1日

会員館各位

公益財団法人日本博物館協会

## ジャパンサーチ連携にかかる所蔵作品データ提供機関の募集について

平素より日本博物館協会の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび当協会は、「デジタルアーカイブ推進に関する検討会」（事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局）の方針のもと、ジャパンサーチへ所蔵作品データを提供する博物館園を全国的に取りまとめる役（以下「つなぎ役」）を担うこととなりました。

つきましては、下記のとおり所蔵作品データ提供機関を募集いたします。

### 記

#### 1. ジャパンサーチ連携と日本博物館協会の役割

ジャパンサーチは、「知的財産推進計画」に掲げられた、日本における多様なコンテンツのメタデータを横断的に検索・閲覧・活用できるデジタルアーカイブのプラットフォームです。内閣府の「デジタルアーカイブ推進に関する検討会」が運営しており、国立国会図書館がデータ連携に係る実務を担当しています。

博物館園がジャパンサーチとの連携を希望する場合、各館園が個別に直接交渉するのではなく、分野ごとに設けられた「つなぎ役」を介して連絡を行うことが求められます。このため、当協会は博物館園のつなぎ役として、会員館の取りまとめを行います。

#### 2. 募集対象および条件

以下の条件を満たす博物館園を対象とします。

- ・日本博物館協会の会員館であること
- ・ウェブサイト上で所蔵作品データベースを公開していること
- ・その他の詳細は、別添「(説明資料) ジャパンサーチとの連携とは？」をご参照ください。

### 3. 申込開始時期および連携手続

申込受付は 令和8年5月1日より開始いたします。  
受付後、国立国会図書館との間でジャパンサーチのデータ連携に係る技術的な調整が完了し、かつ書面（「ジャパンサーチへのデータの提供について（回答）」）の提出が完了した博物館園から、順次データ提供を開始いただきます。

### 4. 申込・問い合わせ窓口

公益財団法人日本博物館協会事務局

（担当：澤井 恵子）

E-mail：webmaster@j-muse.or.jp

件名を「ジャパンサーチ連携」とし、連携するデータベースの名称と URL を添えてお問い合わせください。

折り返し、データ提供に関する取り決めに記した書面をお送りします。

以 上